



日本骨髄バンクの現状（平成 23 年 11 月末現在）

| | 10 月 | 11 月 | 現在数 | 累計数 |
|---------|-------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 4,707 | 4,097 | 398,745 | 523,170 |
| 患者登録者数 | 224 | 254 | 2,869 | 34,414 |
| 移植例数 | 108 | 112 | - | 13,617 |

- 20 歳未満のドナー登録者数
11 月 235 人
合計 16,269 人（17 年 3 月～）
- 51 歳以上のドナー登録者数
11 月新規 154 人
延長 201 人
合計 25,154 人

■11 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／1,547 人、献血併行型集団登録会／2,275 人、集団登録会／184 人、その他／91 人

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 骨髄バンクは設立20周年を迎えます

1991 年に設立された骨髄バンクは今年 11 月 18 日に 20 周年を迎えます。累計ドナー登録者数は今年 5 月に 50 万人を超え、93 年 1 月に初めて実施された非血縁者間骨髄移植は 14,000 例に迫る勢いです。これまで骨髄バンクにご支援、ご協力いただいた皆さまに心よりお礼を申し上げます。

しかし、今も移植を待つ患者さんはたくさんいらっしゃいます。すべての患者さんに移植のチャンスを提供できるよう、骨髄バンクは今後も力を尽くしてまいります。より一層のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお設立記念日に先立つ 17 日には東商ホール（東京都千代田区）にて、小宮山洋子厚生労働大臣らにご出席いただき、「骨髄バンク 20 周年記念全国大会」を開催します。

2 コーディネート中および骨髄・末梢血幹細胞提供後の献血について

骨髄提供の約 1 カ月後にドナーの方が献血に訪れたことが報告されました。

自己血採血、骨髄採取、末梢血幹細胞採取などによってドナーの方の身体へ負担がかかることから、ドナーの方の安全保持の観点からコーディネート開始から骨髄・末梢血幹細胞提供の 6 カ月後までの間、献血を控えていただいています。関係者の方々におかれましては、ドナーの方から質問があった場合は、前述のとおりご説明くださいますようお願いいたします。

なお、ドナーの方の献血については、ドナーにお渡ししている「骨髄（または末梢血幹細胞）提供者となられる方へのご説明書」、「骨髄・末梢血幹細胞ドナー手帳」に記載されています。

3 阪神タイガース 藤川球児投手の病院訪問

12 月 9 日（金）、阪神タイガースの藤川球児投手が今年も大阪府立母子保健総合医療センターを訪問しました。藤川投手は院内クリスマスのシークレットゲストとして学校の先生役で登場し、入院中の子供たちと一緒にクイズやゲームに参加しました。続いて病棟を訪れ、入院中の子供たち一人ひとりにプレゼントを手渡しました。また、藤川投手から骨髄バンクにビデオメッセージが贈られ、今後も継続してご支援いただけるという力強いコメントがありました。

4 読売巨人軍 越智投手・橋本選手の病院訪問

12 月 14 日（水）読売ジャイアンツの越智大祐投手、橋本到外野手が東海大学病院を訪問し、入院中の子供たちを激励しました。越智投手は昨年に続いて、今シーズン一軍で 33 試合の出場を果たした橋本選手は初めての病院訪問となります。二人は無菌室の子供たちへプレゼントを手渡したあと院内学級のクリスマス会に参加して、ゲームや合唱などで楽しいひと時を過ごしました。



5 中溝裕子プロ「骨髄バンクチャリティーゴルフコンペ」

12 月 3 日（土）、当財団の評議員でもあるプロゴルファーの中溝裕子さんの骨髄バンクチャリティーゴルフが開催されました。当日はあいにくの冷たい雨となりましたが、女子プロ選手 16 人を含む 100 人以上の参加があり、コンペ終了後には表彰パーティーの会場で骨髄バンクの PR や募金活動が行われました。また、恒例のチャリティーオークションでは、参加した選手や協賛企業から多くの品物が提供され、売上金は全額骨髄バンクにご寄付いただきました。

6 「欽ちゃんのがんばる！日本大作戦」の放送について

人口 1000 人あたりのドナー登録者が全国最下位であった群馬県の、登録者を増やすための取り組みが NHK テレビ「欽ちゃんのワースト脱出大作戦」（8 月 19 日放映）で紹介されましたが、その続編が 12 月 23 日（金）19：30 より放送の「欽ちゃんのがんばる！日本大作戦」で取り上げられます。行政と血液センター、ボランティアが一丸となって、この数か月で着実に登録者を増やしてきた群馬県ですが、全国最下位を脱することはできたのでしょうか。その結果は放送でご確認いただけます。

7 骨髄バンクニュース第 39 号

12 月 2 日に「日本骨髄バンクニュース第 39 号」が発行されました。今回は 20 周年を記念して 12 ページの拡大号です。自らも骨髄提供をされた益田市長・福原慎太郎氏への巻頭インタビューの他、「ありがとう 20 年、つなげよう未来へ」と題した特集ページでは患者さんやドナーの方、関係者の声を掲載しています。

8 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

| | 公開・非公開 | 開催予定 |
|-------|----------|-----------------------------------|
| 常任理事会 | 公開・一部非公開 | 1 月 27 日（金）17:30～ 廣瀬第 1 ビル 2 階会議室 |

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

9 平成24年度調整医師委嘱更新手続きについて（調整医師の方へ）

調整医師の先生方へ、来年 1 月中旬以降に委嘱更新に関する書類をお送りします。ご多忙のところお手数をおかけしますが、施設長の承諾書をご返送くださいますようお願いいたします。

ここ数年、移植件数およびコーディネーター件数の増加に伴い調整医師が不足しています。新しい調整医師の先生をご紹介いただける場合は、ドナーコーディネーター部までご一報くださいますようお願いいたします。申請書等は当財団のホームページからダウンロードすることもできます。（財団ホームページ＞医師の方へ＞調整医師・採取医師の方へ＞調整医師の募集に関して をご参照ください。）

また、業務委託契約制度にご関心がある場合は、地区事務局またはドナーコーディネーター部までお問い合わせください。

10 ドナー適格性基準の追加について

第 2 回ドナー安全委員会においてドナー適格性基準について検討がなされ、以下の基準が追加となりました。ご対応の程お願い申し上げます。

○項目 疾患治療中・服薬中

【追加基準】 リハビリ中は治療中とみなし不可。

11 骨髄液輸注中に“目詰まり”が発生した事例について(採取責任医師・連絡責任医師の方へ)

この度、骨髄液輸注中にフィルターで“目詰まり”が発生し、骨髄液残り100ccを輸注できなかった事例が報告され、11月29日付け安全情報にて採取責任医師および連絡責任医師の皆さまに情報提供しました。その後、採取キットの種類や抗凝固剤の種類・量・採取時間などについて問い合わせがありましたので追加情報としてご報告いたします。

また、無菌接合器を用いた場合にはクリーンベンチ内での作業は不要ではないかのご意見がありました。ご指摘いただいたとおり、無菌接合器を使用した場合には、閉鎖系が保たれているので、原則としてクリーンベンチ内での作業は不要です。「骨髄液輸注中に輸血フィルターや輸血セット刺入部分に目詰まりを生じた場合の対処について」については訂正させていただきますので、ご留意のうえご対応くださいますようよろしくお願い申し上げます。

※11月29日付け安全情報および12月15日付け追加情報については、財団ホームページ>医師の方へ>患者主治医の方へ>医師宛通知文 をご参照ください。

12 連絡事項

◆骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会開催のご案内(調整医師の先生方へ)

骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会《調整医師・認定施設連絡責任医師合同会議およびさい帯血バンク報告・意見交換会》を第34回日本造血細胞移植学会総会の会期中に下記日程で開催します。

<開催概要>

- ・日時：平成24年2月25日(土) 7:30~8:45
- ・会場：大阪国際会議場 1009会議室
- ・対象：調整医師・認定施設連絡責任医師

※同封の別紙をご参照のうえ、ご出席の方は1月12日(木)までにご連絡をお願いします。

※メール配信ご希望の先生方にはメールでも出欠票をお送りしています。ファックスもしくはメール、いずれかの方法でご返信ください。

◆年末挨拶と年末年始の休業について

本年もドナーコーディネート業務において、皆さまに多大なご尽力をいただき、ありがとうございました。今年は財団設立 20 周年の節目となりました。来年も職員一同気持ちを新たに努力してまいり所存ですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成 23 年 12 月 29 日(木)~平成 24 年 1 月 3 日(火)は中央事務局・地区事務局の業務を休業させていただきます。平成 23 年も残すところあとわずかとなりました。皆さま、どうぞよいお年をお迎えください。